

可児市 新型コロナウイルス感染症防止対策 文化創造センター運営 基本指針

1 実施体制

- ① 施設内職員の中で、感染症防止対策の「対策実施責任者」を選任
- ② 感染症防止対策がきちんと行われているか確認できる簡易な「チェックリスト」を作成
- ③ 施設を利用する際には、利用者の氏名、連絡先、健康状況（体温、自覚症状の有無等）を把握

2 施設衛生管理

i 密集対策

- ① 利用者間の間隔確保（できるだけ2 m。最低1 m）
 - ・屋内施設では、各部屋の利用定員を減し定めることなどで徹底
 - ・屋内施設では、減した利用定員に合わせ各部屋の机、イスの設置数を減しておく
- ② 入場制限
 - ・入退場時の人数の制限・コントロールの実施
 - ・ロビー等の共用スペースの机配置の変更、イス数の削減
 - ・利用時間の短縮に向けた依頼

ii 密閉対策

- ① 頻繁な換気
 - ・空気調和設備による24時間換気の実施

iii 密接対策

- ① 対面場面の遮断措置（アクリル板、パーティション等）

iv 衛生管理

- ① 手指の衛生
 - ・入口や施設内に手指消毒設備の設置
 - ・職員及び入場者の手指消毒の徹底
- ② 徹底した清掃・消毒
 - ・十分な清掃と多数の人が頻繁に触れる場所の特定と消毒の徹底
(テーブル、イスの背もたれ、ドアノブ、電気スイッチ、電話、PC、蛇口、手すり、エレベーターボタン等)
 - ・施設内共用部分の消毒実施個所の特定と実施時間、実施者を定めて実施
 - ・貸館の部屋内は、利用者を利用前後の消毒の実施依頼を徹底
- ③ 廃棄物対策
 - ・鼻水、唾液のついたごみはビニール袋に入れ密閉して持ち帰りを徹底
 - ・ごみ回収者は、マスクや手袋を着用
 - ・マスクや手袋を脱いだ後は、石鹸と流水で手洗いを徹底
 - ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すことの徹底

3 利用者にお問い合わせする事項

- ① 利用者に周知
 - ・利用者間の間隔確保（できるだけ2 m。最低1 m）

- ・利用者のマスク着用
- ・利用前に自宅で検温して、37.5度以上または平熱比1度超過の場合入場を控えてもらう徹底
- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ、その他感冒に似た症状のある場合入場を控えてもらう徹底
- ・途中で体調が悪くなった場合は、すぐに利用をやめ施設側に申し出ることを周知徹底
- ・利用者に丁寧な手洗い励行を周知

② 施設貸出にあたって

- ・利用者の氏名と連絡先の確認の実施
- ・利用者の健康チェック（検温、マスク着用等）の実施
- ・利用前後で手で触れる箇所の消毒の実施
- ・入場ゲートなど行列ができることが想定される際、列の間隔確保のための床サイン等の実施
- ・入場時間、退場時間及び休憩時間は余裕を持った時間を設定し、密集状況の発生を回避
- ・施設内での飲食は、活動の性格上飲食が不可欠なもの、及び水分補給以外は許可しない
- ・物販等、不特定多数の者が来場する場合は、密集が発生しないなど対策を徹底
（飲食物の販売においては、試食コーナーや包装無し販売は許可しない。）
- ・グループ討議やワークショップ方式の講座は極力控え、実施の際は対面距離の確保、対面場面の回避など十分な対策を徹底
- ・収容人員（定員）の定めのある施設は、収容人員（定員）の50%以下とする。
- ・収容人員（定員）の定めのない施設は、十分な人と人との間隔（できるだけ2m）を確保する。
- ・ただし、上記規模は、各種条件が担保されている場合に、別添1の「イベントの緩和規模」とすることができる。
- ・当面の間、キッズルームは閉鎖する

4 利用形態ごとの注意事項

i 歌唱・演奏・演劇等

- ・大声の発声、合唱、歌唱、声援は必要最低限とし、できるだけ少人数ごとで行うこと。
- ・歌唱者、演奏（管楽器 以下同）者、演者同士、又は歌唱者、演奏者、演者とそれ以外者との前後左右の間隔を2m以上確保
- ・マスク着用の徹底（歌唱、合唱、演奏、演技中及び水分補給時は除く）
- ・楽器や共有物について、使用前後の消毒等を適切に実施
- ・マイクは、使い回しを禁止。また、適宜消毒を実施
- ・管楽器は個人管理とし、他人が触れないように徹底
- ・飛沫防止のため、ステージと観客席との間に十分な距離を確保
- ・観客が声をあげたり、接触するような演出の禁止
- ・楽屋などでの3密回避
- ・ステージ出演者の入り待ち、出待ちの禁止
- ・各業界から出されたガイドラインに従った活動内容とする

ii 運動・スポーツ

- ・利用者が触れる箇所や物品の消毒の徹底
- ・呼気が激しくなるような運動や大声（声援を含む）を出す活動は、なるべく控える
（なお、対策を講じて実施する場合は、より一層の身体的距離（2m以上）を確保する）

- ・マスク着用の徹底（運動中及び水分補給時は除く）
- ・更衣室等の利用は極力控える。どうしても必要な場合は、3密対策の徹底と短時間化
- ・各競技団体から出されたガイドラインに従った活動内容とする

iii 工作

- ・器具・用品、テーブル、イス等の使用前後の消毒等を適切に実施
- ・原則、マスク着用と必要に応じた手指消毒、手袋使用の徹底
- ・作業台など対面式テーブルでは、対面とならないように配慮した利用者数とする
（各テーブル2～3名程度の利用とする）

5 職員の対応

① 職員の対策

- ・職員のマスク着用、手洗い・手指消毒の徹底
- ・毎日の検温を実施し、平熱+1度以上の熱がある場合の休暇取得と医療機関受診を促す
- ・体調不良（家族含む）の場合、休暇取得を徹底
- ・衣服のこまめな交換・洗濯
- ・日頃の行動制限（3密などのリスクのある場所への移動を控える）
- ・時間と場所を分散した休憩、食事等の徹底
- ・利用者の体調異変者が発生した場合、防護対策を講じた上ですみやかに別室に隔離する

6 その他

① 感染症対策に向けた利用者への呼びかけ（掲示物、放送など）

（社会的距離の確保、マスク着用、手指消毒徹底、健康管理の徹底、差別防止の徹底等）

（利用前後の懇談・交流の場は感染リスクが高いため控えるよう周知）

（厚生労働省の接触確認アプリや岐阜県感染警戒QRシステム利用の推奨）

② レストランの運営事業者への感染予防措置を要請

③ 全国的な移動を伴うイベント又はイベント参加者が1,000人を超えるようなイベントの開催を予定する場合は、当該イベント主催者とともに岐阜県に事前相談を実施する

◆ この指針は、令和2年10月1日から適用する。なお、7月1日現在のものであり、市内外の状況により改定を行うものとする。

◆ この改定指針は、8月1日に改定したものである。

◆ この改定指針は、10月20日に改定したものである。

イベントの緩和規模

この緩和規模は、岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部が発行した「コロナ社会を生き抜く行動指針」（以下「県指針」という。）中、3 県の催事施設（イベントの規模要件（人数・収容率等））の緩和要件部分を可児市の緩和規模とする。

なお、県指針記載のとおり、詳細は、令和2年9月11日付内閣官房事務連絡「11月末までの催物の開催制限等について」に則り、業種別ガイドラインの見直しを前提に、マスク着用率100%など必要な感染防止対策（※1）が担保される場合、以下の要件への緩和を可能とする。

	収容率		人数上限
イベント の種類	大声での歓声・声援等 がないことを 前提とするもの (例：クラシック音楽コンサート、 演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演 芸、公演・式典、展示会等)	大声での歓声・声援等 が想定されるもの (例：ロック、ポップコンサート、 スポーツイベント、公営競技、公 演、ライブハウス・ナイトクラブで のイベント等)	① 収容人数 10,000 人超 ⇒収容人数の 50% ② 収容人数 10,000 人以下 ⇒5,000 人 (注) 収容率と人数上限でど ちらか小さいほうを限度（両 方の条件を満たす必要）。
	100%以内 〔席がない場合は適切な間 隔（最低限人と人とが接触 しない程度の間隔）〕	50%（※2）以内 〔席がない場合は十分な間 隔（1m）〕	

※1 必要な感染防止対策：①消毒の徹底、②マスク着用の担保、③参加者及び出演者の制限、④参加者の把握、⑤大声を出さないことの担保、⑥密集の回避、⑦演者・観客間の接触・飛沫感染リスクの排除、⑧催物前後の行動管理（令和2年9月11日付内閣官房事務連絡「11月末までの催物の開催制限等について」別紙3より）

※2 異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内に限る。）内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

<地域の行事、広域的なお祭り、野外フェス等について>

（参加者が自由に移動でき、かつ、入退場時や区域内の適切な行動確保ができないイベント）

①全国的又は広域的な人の移動が見込まれない行事であって参加者がおおそ把握できるものについては、適切な感染防止策（例えば、発熱や感冒症状がある者の参加自粛、三密回避、十分な人と人との間隔の確保（1m）、行事の前後における三密の生ずる交流の自粛、手指の消毒、マスクの着用等）を講ずることを呼びかけるとともに、主催者に対し、接触確認アプリ「COCOA」や岐阜県感染警戒QRシステムの活用を含めたイベント参加者の連絡先等の把握の徹底を促すこと。

②全国的又は広域的な人の移動が見込まれるものや参加者の把握が困難なものについては、十分な人と人との間隔確保（最低1m）を促すこととし、困難な場合は、開催について慎重に検討するよう促すこと。